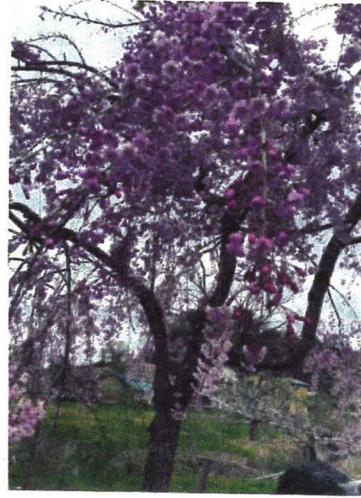


りんご村たより

220号

令和7年4月30日号



「おはよう」を言っていますか？

「おはよう」という朝の挨拶。家の外で会う人にだけでなく、いちばん身近な家族に対しても、毎朝きちんと言うことができているでしょうか。

「おはよう」という挨拶は、自分の心を開いて相手に向き合うためのひと言です。まず自分から心を開くとなれば、勇気も必要になるでしょう。また、挨拶をする相手に対しては、次の三つの意味が込められた言葉だといえます。

一、相手の存在を認める

（あなたは私にとって、大切な人）

二、相手の幸せを祈る

（今日も一日、どうかご無事で）

三、相手との良好な関係を願う

（今日も一日、よろしく）

もし朝の挨拶をする習慣のなかった人が、少しの勇気を出してこれを習慣にしていけば、それはプラスの心づかいを生活習慣にすることにもつながるのです。

（ニューモラルより）

新年度を迎え、りんご村たよりを発行することが出来てホッとしております。

春は私たちの心を穏やかにしてくれる薬です。東の山を眺めているだけで落ち着きます。

これはりんご村の入居者様も同様のようです。「水仙きれいだな」「桜咲いて来たな」「山桜もきれいだな」こんな会話が聞こえて来ます。

今年タンポポが例年より多く咲いています。黄色い絨毯のようでした。

世間の風は強かったり、弱かったり様々ですが、共に耐えながら一日一日を過ごしていきたいと思います。

皆さまどうぞ宜しくお願い致します。

施設長 和賀典子

りんご村たより 4月 花香棟の様子

りんご村のまわりもようやく春が訪れました。水仙の花から始まり、今では八重桜も満開となりました。りんご村では春に新しい入居者様を2名迎え新しい生活リズムが作り出されているところです。



りんご村の枝垂れ桜の下で

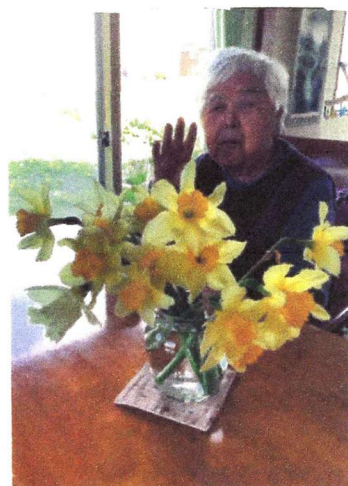
今年も見事に満開でした 🌸



4月のお誕生日 おめでとうございます！



水仙、きれいでしょ ♪ ♪



これから宜しくお願い致します！
七福神まで散歩に出かけました。



“初顔合わせ”
どうぞ宜しくお願い致します！

